

平成 28 年度 地産地消等優良活動表彰の審査結果について

1 地産地消優良活動表彰の概要

6次産業化を進める上で重要な地産地消及び国産農林水産物の消費拡大の取組を一層促進するため、全国各地で、それぞれの立地条件を活かした創意工夫のある様々な地産地消や国産農林水産物の消費拡大の取組・活動を募集し、審査委員会による審査を経て、その成果や持続性等について選考の上、表彰する。なお、地産地消優良活動表彰は平成17年度から実施しており、本年度は11回目である。

2 選定の経緯

- (1) 公募期間：平成28年8月10日～9月16日
- (2) 農林水産省地方農政局等を経由して応募のあった69件の中から、平成28年10月12日に開催した審査委員会及び10月中旬に実施した現地審査において、農林水産大臣賞候補2件、食料産業局長賞候補5件、全国地産地消推進協議会会長賞候補1件を選定した。

【平成28年度地産地消等優良活動表彰 審査委員名簿（敬称略）】

氏 名	所 属
秋岡 榮子	経済エッセイスト
勝本 吉伸	株式会社シンセニアン 代表取締役
椎川 忍	一般財団法人地域活性化センター 理事長
中村 貴子	京都府立大学 講師
永木 正和（審査委員長）	国立大学法人筑波大学名誉教授
野見山 敏雄	国立大学法人東京農工大学大学院教授
古屋 由美子	有限会社アイエヌアールコンサルティング 代表取締役

<応募条件>

参加者は、地域で地産地消の取組・活動を行っている団体（企業、法人、任意団体、NPO、地産地消の推進を行っている協議会等）又は個人であって、次に掲げる地産地消等に係る活動・取組のうちいずれか1以上を行っている者。

1 地域振興部門

地域で地産地消に資する取組・活動を行っている団体（企業、法人、任意団体、NPO、協議会等）又は個人であって、地域の団体と連携して次に掲げる地域振興に係る活動・取組のうちいずれか1以上を行っている者とする。

ア 学校給食又は事業所（企業等の社員食堂、病院、福祉施設等）での給食等における地域の農林水産物の利用促進

イ 地域の直売所、加工施設、農家レストラン等における地域の農林水産物の利用促進

ウ 量販店等における地域の農林水産物の利用促進（インショップの展開、地域の農林水産物

を利用した弁当等の新商品の開発・販売等)

- エ 地域の伝統料理や伝統作物、伝統文化を活用
- オ 地域の未利用資源の発掘・活用の促進
- カ 地産地消を活かした産地づくりや遊休農地の解消
- キ 地産地消と環境保全、地域循環システムを結び付けた活動
- ク 地域振興に資する地産地消の活動の核となる人材の育成
- ケ その他地域の振興につながる地産地消に係る活動・取組

2 交流促進部門

地域で地産地消に資する取組・活動を行っている団体（企業、法人、任意団体、NPO、協議会等）又は個人であって、地域の団体と連携して次に掲げる交流促進に係る活動・取組のうちいずれか1以上を行っている者とする。

- ア 地産地消と食育、食農教育を結び付けた活動
- イ 消費者との交流及びニーズを踏まえた地域の農林水産物の生産、新商品の開発、販売
- ウ 都市部等の他地域との交流による地産地消
- エ 観光業等他業種との連携による地産地消の活動
- オ 体験農業や観光農園、市民農園の推進等による生産者と消費者の交流活動（啓蒙、体験等）
- カ 交流促進に資する地産地消の活動の核となる人材の育成
- キ その他消費者と生産者の交流の促進につながる地産地消に係る活動・取組

3 消費拡大部門

国産農林水産物・食品の消費拡大に資する取組・活動を行っている団体（企業、法人、任意団体、NPO、協議会等）又は個人であって、次に掲げる国産農林水産物・食品の消費拡大に係る活動・取組のうちいずれか1以上を行っている者とする。

- ア 事業所（企業等の社員食堂、学校・病院・福祉施設等）での給食、食品製造、中食、外食、小売等における国産農林水産物・食品の利用促進
- イ 国内の生産者に対する支援活動、生産者と協力した活動
- ウ 国産農林水産物・食品の消費拡大につながる普及啓発又は販売促進活動
- エ 商流・物流に関するビジネスモデル
- オ 国産農林水産物・食品の消費拡大と日本の食文化・郷土料理の保護・継承を結び付けた活動
- カ 体験等を通じて、日本の農林漁業への理解を促進する活動
- キ 消費拡大に資する人材の育成
- ク 生産・製造現場等における課題解決や国産農林水産物の利用・消費につながる研究開発成果や新技術
- ケ 環境保全、資源循環に資する取組
- コ その他国産農林水産物・食品の消費拡大に係る活動・取組

<審査基準>

地産地消優良活動表彰実施要領の審査基準に照らし、優れたものについて表彰

平成28年度 地産地消等優良活動表彰 受賞者一覧

1 農林水産大臣賞

(地域振興部門)

農業生産法人 株式会社あいあいファーム (沖縄県今帰仁村)

(交流促進部門)

J Aおうみ富士 ファーマーズ・マーケットおうみんち (滋賀県守山市)

2 農林水産省 食料産業局長賞

(地域振興部門)

J A東京むさし小平支店 (東京都小平市)

農業生産法人 有限会社山国さきがけセンター (京都府京都市)

(交流促進部門)

山形県南陽市立梨郷小学校

子どもうぎょうせいさんほうじんのびのびファーム (山形県南陽市)

唐戸魚食塾 (山口県下関市)

(消費拡大部門)

さいたまヨーロッパ野菜研究会 (埼玉県さいたま市)

3 全国地産地消推進協議会長賞

(消費拡大部門)

みやぎ生活協同組合 (宮城県仙台市)

第9回 地産地消給食等メニューコンテストの審査結果について

1 地産地消給食等メニューコンテストの概要

地産地消の取組を一層促進するため、学校給食、社員食堂、外食・弁当等において、生産者との交流促進等の取組を行いつつ、地場産農林水産物・食品(以下、地場産物という。)の食材を活用しているメニューを募集し、審査委員会による審査を経て優れたものを選考の上、表彰する。なおメニューコンテストは平成20年度から実施しており、本年度で9回目の実施である。

2 選定の経緯

- (1) 公募期間：平成28年8月5日～9月9日
- (2) 農林水産省地方農政局等を経由して応募のあった128件の中から、平成28年10月14日に開催した審査委員会において、農林水産大臣賞候補2件、文部科学大臣賞候補1件、食料産業局長賞候補7件、審査委員特別賞1件を選定。

【地産地消給食等メニューコンテスト 審査委員名簿 (敬称略)】

氏名	所属
浦上 節子	農業者 (元JA高岡 高岡市農業センター副所長)
柏田 幸二郎	かさね 料理長
金田 雅代	女子栄養大学 名誉教授
永木 正和	国立大学法人筑波大学名誉教授
服部 幸應 (審査委員長)	服部栄養専門学校 校長
山際 博美	株式会社山際食彩工房 代表

<応募条件>

- ① 地産地消メニューの食材として、地場産物を利用していること
- ② 地産地消メニューを継続的に提供していること
- ③ 地産地消メニューの食材として地場産物を安定的に調達するため、学校や事業所等が所在する地域の生産者等と連携しているなどの取組があること
- ④ 児童や保護者、喫食者等に対する食育や地域農業等への理解促進の取組があること

<審査基準>

地産地消給食等メニューコンテスト実施要領の審査基準に照らし、優れたものについて表彰

第9回 地産地消給食等メニューコンテスト 受賞者一覧

I 学校給食・社員食堂部門

1 農林水産大臣賞

受賞者	受賞メニュー
岩手県立中央病院 栄養管理科 (岩手県)	こずかた御膳 ～いわての美味しさてんこもり～ (十穀ごはん、きびバーグえごまソース、めかぶそば、豆のサラダヨーグルトドレッシング、ほうれん草の白和え、里芋の焼きニョッキ、ミニトマトのジュレ)

2 文部科学大臣賞

受賞者	受賞メニュー
川辺町学校給食センター (岐阜県)	ふるさと川辺給食 「秋のお彼岸の献立」(里芋おはぎ、牛乳、豚肉とさつまいものかりん揚げ、香りあえ、とうがんの吉野汁、梨)

3 農林水産省 食料産業局長賞

受賞者	受賞メニュー
高浜町学校給食センター (福井県)	旬を体験したふるさと給食 (麦ご飯、牛乳、空豆のかき揚げ 杜仲茶塩、ごま和え、さごし汁)
中津川市立東小学校・田瀬小学校 (岐阜県)	目と舌で味わう夏の中津川 (麦ご飯、恵那鶏の夏野菜きらきらソース、おかかあえ、ピリッと大豆まるごと汁、冷凍みかん、牛乳)
佐伯市立佐伯小学校 (大分県)	「佐伯を知って、佐伯を受け継いでいってなあ」給食 (発芽玄米ご飯、牛乳、ブリかまの塩焼き、カボスと白菜のごまだし和え、米粉だんご汁)
社会福祉法人出光会 上高田保育園 (長野県)	信州の夏野菜やたら給食 (発芽玄米入りご飯、西山大豆の豆腐ハンバーグ、やたらソース、トマトのごまあえとブロッコリー、夏野菜とえのきのすまし汁、梅ジュース)
株式会社グリーンハウス デンソー5号館営業所 (愛知県)	めざまし地産地消プレート (五目玉子、寄せ豆腐、水菜と海藻酢の物、ナスのマリネ、ゴロツと野菜ピーナッツ和え、健康ドリンク)

II 外食・弁当部門

1 農林水産大臣賞

受賞者	受賞メニュー
株式会社丹青社 福岡県物産観光展示室よかもんカフェ (福岡県)	よかもん弁当(豚肉と茄子と無花果の重ね巻き照り焼き風、博多すぎたけと大木町産きのこのおろし和え、ゴボウ・ネギ・ジャコのかき揚げ、朝倉蓮根と紫芋のしょんしょんマヨサラダ、糸島産ひのひかり赤米入りごはん、カボチャと油揚げのお味噌汁、梨とカボスのジュレ、八女ほうじ茶)

2 農林水産省 食料産業局長賞

受賞者	受賞メニュー
ふるさとにしなす産直会 おふくろ亭(栃木県)	高齢者向け「ゆうあい弁当」(ごはん、さやいんげんと豚ひき肉のオイスターソース炒め、サラダ、おから煮、天ぷら、じゃが芋の甘味噌、漬物)
葉っぱ〜カフェ tutti (富山県)	tutti ランチ(ごはん、ヤーコンの酢物、人参のクミンサラダ、小松菜ナムル、レンズ豆の肉味噌風、天ぷら、人参の糠漬、イカと小松菜のはんぺん、小松菜サラダ、おつゆ)

3 審査委員特別賞

受賞者	受賞メニュー
認定こども園 さぎなみ保育園 (熊本県)	くまさんの人吉物語(きびおにぎり、チキンソテー梨ソース、きくらげとキャベツのサラダ、さぎなみ収穫スープ、牛乳かん)